

令和 5年度予算見積調書

課室名：建築安全課

担当名：企画担当

内線：5514

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
P24	空き家コーディネーター活用事業費		一般会計	土木費	土木管理費	建築指導費	空き家等対策促進費		
事業期間	令和 4年度～	根拠法令	空家等対策の推進に関する特別措置法		針路	09 未来を見据えた社会基盤の創造	SDGsゴール	11	
					分野施策	0901 住み続けられるまちづくり	SDGsターゲット	11-1, 11-3	
1 事業概要	<p>空き家の所有者や活用希望者等からの相談に対応するため、専門的な知識や経験を持つ「空き家コーディネーター」による空き家相談の総合窓口を設置し、相談内容に応じて、解決に向けた具体的な手法の提案や各種専門家の紹介、必要な費用の試算、所有者と活用希望者とのマッチングなどを行う。</p> <p>また、令和5年度は、空き家コーディネーターをさらに活用し、「電力データを活用した空き家対策モデル事業」を実施する。</p> <p>これらにより、県全体で効果的な空き家対策（発生抑制、流通・活用等）を促進する。</p>		<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 空き家コーディネーター業務委託 イ 電力データを活用した空き家対策モデル事業 <p>(2) 事業計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 空き家の所有者や活用希望者等からの相談対応（空き家相談の総合窓口）や、発生抑制に向けた取組などを行う事業者を選定し、業務を委託する。 イ モデル市町村を対象とし、電力データ活用の有効性の実証や、空き家コーディネーターによる発生抑制に向けた取組の検討・試行を行う。 <p>(3) 事業効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空き家の所有者や活用希望者等からの相談に対し、解決に向けた具体的な手法の提案や各種専門家の紹介、必要な費用の試算、所有者と活用希望者とのマッチングなどを行うことで、空き家の発生抑制、流通・活用等の促進が図られる。 ・電力データを活用した空き家対策モデル事業の実施により、電力データ活用の有効性を実証することができる。 ・市町村に対する支援につながるため、県全体で効果的な空き家対策（発生抑制、流通・活用等）を促進することができる。 <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況</p> <p>埼玉県空き家対策連絡会議を通じた市町村及び関係団体との連携</p>						
	空き家コーディネーター活用事業費	10,000千円							
2 事業主体及び負担区分	(県10/10)								
3 地方財政措置の状況	なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×1.0人=9,500千円								
予算額		財源内訳						一般財源	前年との対比
決定額	10,000						10,000	3,000	
前年額	7,000						7,000		

事業内訳書

事業名	空き家コーディネーター活用事業費		
単位事業名	空き家コーディネーター活用事業費	予算額	10,000千円

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	10,000	3,000	空き家コーディネーター業務委託
合計	10,000	3,000	